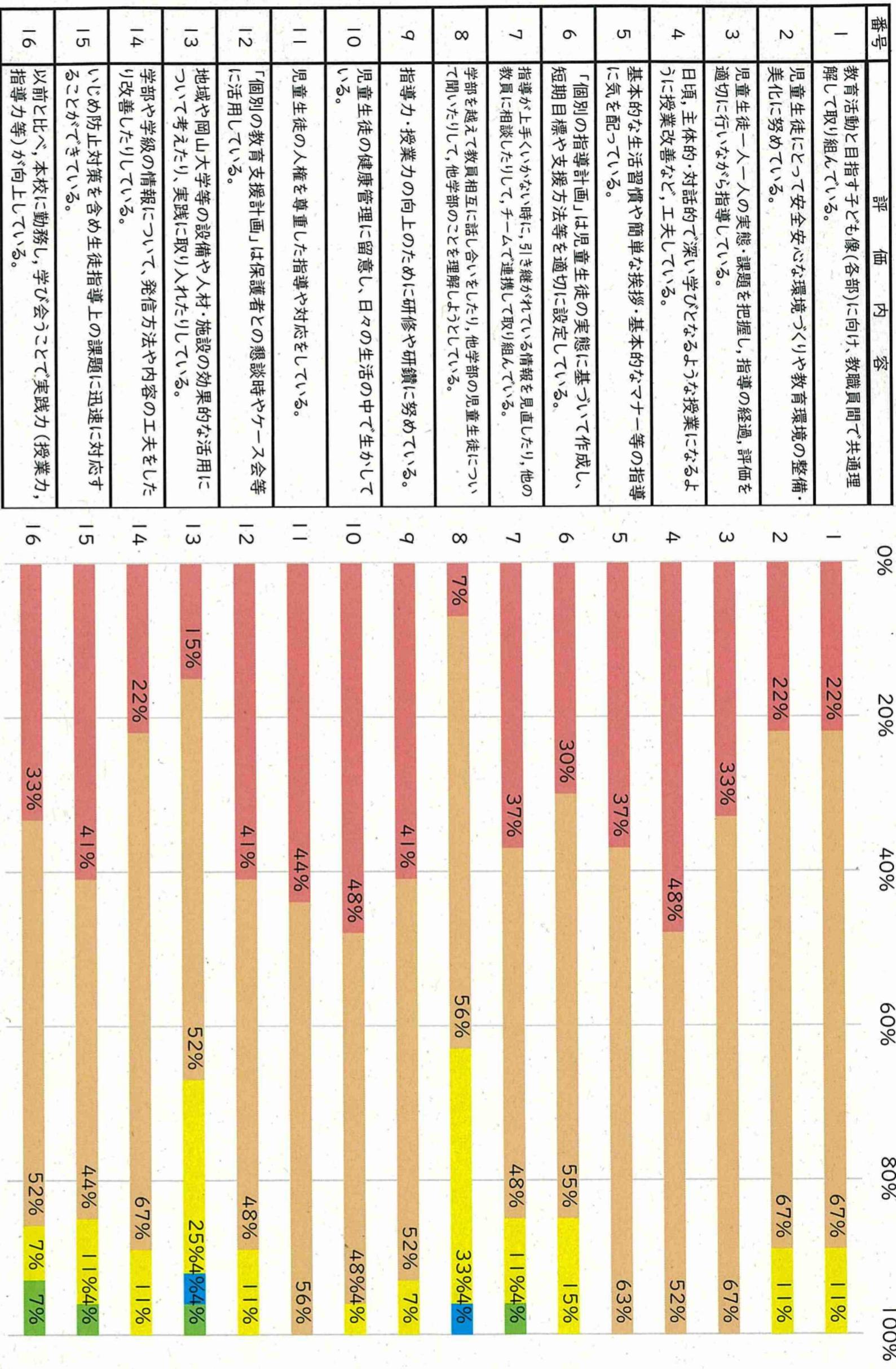


令和3年度 学校自己評価(教職員用) 27／27



令和2年度 学校自己評価 資料

教職員評価(全体)

【質問項目】

- 教育活動と目指す子ども像(各部)に向け、教職員間で共通理解して取り組んでいる。
- 児童生徒にとって安全安心な環境づくりや教育環境の整備・美化に努めている。
- 児童生徒一人一人の実態・課題を把握し、指導の経過、評価を適切に行ながる指導している。
- 日頃、主体的・対話的で深い学びとなるような授業になるよう授業改善など、工夫している。
- 基本的な生活習慣や簡単な挨拶・基本的なマナー等の指導に気を配っている。
- 「個別の指導計画」は児童生徒の実態に基づいて作成し、短期間目標や支援方法等を適切に設定している。
- 「個別の指導計画」は児童生徒の実態に基づいて作成し、短期間目標や支援方法等を適切に設定している。
- 指導が上手くいかない時に、引き継がれている情報を見直したり、他の教員に相談したりして、チームで連携して取り組んでいる。
- 学部を越えて教員相互に話し合いをしたり、他学部の児童生徒について聞いたりして、他学部のことを理解しようとしている。
- 指導力・授業力向上のために研修や研鑽に努めている。
- 児童生徒の人権を尊重した指導や対応をしている。
- 「個別の教育支援計画」は、保護者との懇談時やケース会等に活用している。
- 地域や岡山大学等の設備や人材・施設の効果的な活用について考えたり、実践に取り入れたりしている。
- 学部や学級の情報について、発信方法や内容の工夫をしたり改善したりしている。
- いじめ防止対策を含め生徒指導上の課題に迅速に対応することできている。
- 以前比べて、本校に勤務し、学び会うことで実践力(授業力、指導力等)が向上している。

岡山大学教育学部附属特別支援学校 令和3年1月末 (総数27／27)

